

Bonjour à tous.

受講生のみなさま、こんにちは！

通信コースにお申込みいただきありがとうございます。新型コロナウイルス、長梅雨と心と体が休まらない日々が続いていることと思います。通信事務局でも、コロナウイルス感染拡大防止しながら業務をおこなっております。

今回は、1回目の課題の返却です。毎回、添削答案と一緒に、このLettre de l'Institutを同封します。事務局からのお知らせのほかフランス語学習に関する役立つ情報をご案内します！



■ 通信事務局 夏季休業のお知らせ

通信事務局は、2020年8月2日（日）～8月16日（日）まで夏季休業となります。当館休館中に届いた郵便物は、8月17日に郵便局より当校にまとめて配達されます。メールによるお問合せやその他の業務につきましては、8月17日以降に順次対応させていただきますのでご了承ください。

■ 通信ネットへのログイン情報変更のお知らせ

先日、メールでもご案内しましたが、通信コースオンラインサイト「通信ネット」のセキュリティが強化され、**これまでのユーザー名が、ご登録のメールアドレスに変更になりました。**

- ・旧ユーザー名：9で始まる数字8桁
- ・新しいユーザー名：**ご登録のメールアドレス**
- ・パスワード：以前と変更無し

パスワードをお忘れの場合は、次のリンク先のページで、パスワードをリセットして再発行することができます。

https://moodle.institutfrancais.jp/login/forgot_password.php

■ 通信講座の学習サポートについて

▶ 1. 質問サポート

添削や模範解答を読んでも、わからないことがあったら、疑問点をそのままにすることなく必ず質問して、しっかり復習しましょう！内容は受講コースの課題に関する質問に限ります。

【質問方法】

- ☑ メールで質問：soutien@institutfrancais.jp までお送りください。
- ☑ FAX：03-5206-2861 までお送りください。
- ☑ 会話サポート：会話サポートの時に、模範解答を読んでもわからない時はご質問ください。質問の内容によっては、10分間でお答えできないものもございますのでご注意ください。
- ☑ 答案提出時に同封：答案用紙とは別の用紙（A4用紙など）に、お名前、受講生コード、コースコード、質問事項を書いて同封してください。答案用紙に直接質問を記入したり、メモ用紙や付箋を答案に貼ってのご質問にはお答えできません。



▶ 2. 会話サポート Soutien Oral !

会話サポートでは、スカイプを使って、教師とフランス語の会話を10分間練習することができます。現在、少人数での受電体制のため、電話によるサポートは行っておりません。再開の目処が立ち次第ご連絡いたします。

▶ 3. 通信ネットサービスについて

『通信ネット』のホームページ上で閲覧・視聴できます！閲覧できるもの：受講コースの課題と音声ファイル、模範解答(PDF)、答案締切日表、会話サポート日程表。レッスンのオンライン予約：会話サポートやプライベートレッスンや会話レッスン、口頭模擬試験のオンライン予約もできます。

Pour commencer, une devinette. Complétez les phrases avec 3 mots de la même famille.

まず始めに、クイズです。同じ語族に属する3つの単語を入れて、下記の文を完成させましょう。



Le premier ministre prend la



Jésus raconte la _____
de l'enfant prodigue.

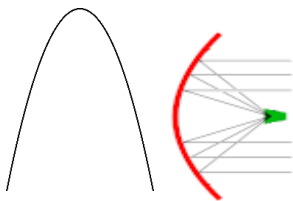


une antenne _____

Réponses : Le premier ministre prend la **parole**. 総理大臣が発言をする。
Jésus raconte la **parabole** de l'enfant prodigue. イエスが放蕩息子のたとえ話をする。
une antenne **parabolique** パラボラアンテナ

Le verbe **parler** est un des mots les plus courants de la langue, un des premiers qu'on apprend : *Parlez-vous français ?* Pourtant, on sait peu que ce verbe vient du grec et a une origine savante.

動詞「parler」は、フランス語でもっともよく使われる単語のひとつです。「Parlez-vous français?」といった表現で、最初に習う単語でもありますね。とはいえ、この動詞がギリシャ語から来ていること、込み入った起源を持つことは、あまり知られていません。



Le verbe grec **paraballein** (παραβάλλειν) signifie « jeter » (**ballein**) « contre » (**para**), ou « jeter à côté ». Le substantif issu de ce verbe, **parabolè** (παραβολή) désigne en mathématiques la courbe d'un projectile lancé et qui retombe. Les antennes **paraboliques**, qui ont cette forme, ont la propriété de concentrer les ondes en un point unique, permettant de capter un signal distant, comme celui

provenant d'un satellite.

ギリシャ語の動詞「paraballein (παραβάλλειν)」は、「～に対して」(para)「投げる」(ballein)、あるいは「側に投げる」を意味します。この動詞から派生した実詞「parabolè (παραβολή)」は、数学用語で投射され下降する放物線の曲線を指します。パラボラアンテナは、この形状をしており、周波を一点に集め、衛星からのような遠く離れた信号を集めることができます。特性があります。

Par ailleurs, le sens de **paraballein** a évolué de « poser à côté » vers celui de « comparer », et **parabolè** a signifié « comparaison » puis « récit allégorique, fable », et notamment les courtes histoires morales enseignées par Jésus.

一方で、「paraballein」の意味は、「側に置く」から「比較する」へと変化しました。同じように「parabolè」も「比較」、次いで「寓意的な物語、寓話」を意味するようになり、とりわけイエスが語る道徳的な短い物語を指すようになりました。

De la langue grecque des Évangiles, **parabolè** est devenu en latin **parabola**, qui a donné **parabolare**, « s'exprimer par paraboles, discourir comme le Christ » qui, de manière inattendue, a fini par remplacer le verbe *loqui* dans son usage courant de « parler ». Ainsi **parabolare** est devenu **parler**, et **parabola**, **parole**.

福音書のギリシャ語から派生して、「parabolè」はラテン語では「parabola」となり、「parabolare」(たとえ話で表現する、キリストのように長々と話す)をもたらしました。そしてその後、思いがけないことに、普通の用法で「話す」を意味する動詞「loqui」に取って代わられました。こうして「parabolare」は、「parler」「parabola」「parole」となったのです。